国の登録有形文化財に答申されました

2024年（令和6年）11月23日付　朝日新聞 掲載

群馬

近代和風建築など10件答申

国登録有形文化財

国の文化審議会は23日、麻糸産業や金融業、倉庫業を営んだ江原本家清芳山荘（旧木村屋内邸）など、10件の建造物を登録有形文化財に答申した。

江原本家は、貴族院議員の江原素六（1843～1919年）が別荘として1893年に建て、清芳山荘は木造平屋建で、洋館は和風建築で、陸奥は木製マンションルーム。ピアノを備えている。大正2（1913）年に、母屋部分を改築した。

この日は新規登録された10件と、既登録の1件を含めた11件が、文化庁から官報で公表される。

群馬県内では、前橋市の清芳山荘（旧木村屋内邸）と、みなかみ町の旧赤城山荘（旧川島邸）が登録される。

清芳山荘は、1913年に建てられた和風建築で、母屋と、茶室や、客室などからなる。

旧赤城山荘は、1938年に建てられた和風建築で、母屋と、茶室や、客室などからなる。

（角岸宏一郎）

2024年（令和6年）11月23日付　上毛新聞 掲載

江原本家清芳山荘の外観（前橋市教委提供）

国登録有形文化財

文化審 文科相に答申

江原本家山荘 前橋など10件

国の文化審議会（島谷弘幸会長）は23日、前橋市と高崎市の麻糸産業や金融業を営んだ江原本家の別荘の建造物を含む10件の登録有形文化財とすべき旨、阿部俊子文部科学相に答申した。

答申された建造物は、前橋市上新田町にある江原本家の別荘「清芳山荘」（大正2年）、同市上新田町にあるモダンな和風建築の「旧赤城山荘」（昭和13年）、同市上新田町にある大正期の和風建築の「旧木村屋内邸」（明治26年）、同市上新田町にある明治期の和風建築の「旧下村家住宅主屋」（明治26年）、同市上新田町にある明治期の和風建築の「旧川島邸」（明治26年）、同市上新田町にある明治期の和風建築の「旧赤城山荘」（昭和13年）、同市上新田町にある明治期の和風建築の「旧川島邸茶室」（明治26年）、同市上新田町にある明治期の和風建築の「旧川島邸客室」（明治26年）、高崎市倉賀野町にある明治期の和風建築の「旧倉賀野町長宅」（明治26年）、同市倉賀野町にある明治期の和風建築の「旧倉賀野町長宅茶室」（明治26年）。

広瀬千郎（1880～1938年）と広瀬志郎（1907～1971年）父子が設計した。

広瀬千郎（1880～1938年）は、明治期から昭和初期にかけて活躍した建築家。初代前橋市長の千郎は、県内の公共建築を多く手がけ、県庁舎（現県庁昭和館）や、県立前橋高等女学校（現県立前橋高校）の校舎などを設計した。

広瀬志郎は千郎の長男で、ジャズ音楽にも造詣が深く、晩年は同市の療養施設に通ごした。建築金属で造られた公共設計などが登録される建造物は、今年、官報の告示を経て、本庁の登録有形文化財（建造物）は1万8934件となる。

（大森未穂恵）

2024年（令和6年）11月23日付　東京新聞 掲載

群馬 栃木

建造物10件 登録文化財に

国文化審答申 前橋6件、みなかみ4件

国の文化審議会は23日、県内の建造物10件を登録文化財とするよう答申した。10件は前橋市の6カ所6件と、みなかみ町の2カ所4件、登録されれば県内建造物の登録文化財は384件となる。

（別府一隆）

日銀元副総裁や初代前橋市長一族の邸宅

前橋市では、麻糸産業で栄えた名家とまつわる古民家や倉庫が登録を受けた。江原本家清芳山荘（同市亀里町）は、明治期に建てられ、1913年に別邸として建築された。清芳山荘は、1938年に建築された。

江原本家は、貴族院議員の江原素六（1843～1919年）が別荘として1893年に建て、清芳山荘は木造平屋建で、洋館は和風建築で、陸奥は木製マンションルーム。ピアノを備えている。大正2（1913）年に、母屋部分を改築した。

この日は新規登録された10件と、既登録の1件を含めた11件が、文化庁から官報で公表される。

群馬県内では、前橋市の清芳山荘（旧木村屋内邸）と、みなかみ町の旧赤城山荘（旧川島邸）が登録される。

清芳山荘は、1913年に建てられた和風建築で、母屋と、茶室や、客室などからなる。

旧赤城山荘は、1938年に建てられた和風建築で、母屋と、茶室や、客室などからなる。

（角岸宏一郎）

赤城宿　清芳山荘（古民家の宿）はこちら

清芳山荘 Seiho-sanso | 赤城宿

清芳山荘について取り上げて頂いた記事はこちら

2024.4.14
【体験ルポ）赤城南麓に誕生　３つの古民家ホテルを巡る（N）
｜前橋発、新しい風 「めぶく」街。前橋の様々な話題を取り扱う前橋新聞-mebukuです。

2024.10.14
【体験ルポ）前橋の新名所　赤城宿「清芳山荘」に宿泊してきました｜前橋発、新しい風 「めぶく」街。前橋の様々な話題を取り扱う前橋新聞-mebukuです。